

(3) 文芸・言語専攻 (5年一貫制)

① 専攻共通科目

科目番号	授業科目	授業概要及び授業科目英訳	担当教員
02DD012	研究発表演習Ⅰ(2)	原則として中間評価論文を執筆した言語学分野に所属する学生が、学生および教員(他領域を含む)を前にその内容を発表し、領域横断的な議論を行う。 Seminar in Research Presentation I (2)	橋本 修 (言語学分野教員全員)
02DD022	理論言語学の方法と実践(2)	理論言語学、特に生成統語論と形式意味論について、その基本的な考え方と分析法を学ぶ。独力で関連の専門論文を読みこなし、さらに先端の理論的座標に立って文法研究を実践するためのトレーニングを行う。 Methods and Practice in Theoretical Linguistics (2)	竹沢 幸一 加賀 信広

② 専門科目

科目番号	授業科目	授業概要及び授業科目英訳	担当教員
(文学分野)			
02DD104	総合文学演習(4)	多様な素材と地域を対象に文学の総合的研究方法を発表形式で身につける。 Seminar in General Literature (4)	青柳・加藤 浜名 吉原・齋藤
02DD109	文学理論研究(4)	物語研究の新たな射程を考える。講義と演習をとりまぜておこなう。 Studies in Literary Theory (4)	青柳 悦子
02DD114	文学理論演習(4)	フランス語で文学理論・文学言語論の論文を読む。 Seminar in Literary Theory (4)	青柳 悦子
02DD119	文学文化論研究(4)	中島敦のテキスト、特に「小笠原紀行」を読む。 Studies in Literary and Cultural Theory (4)	齋藤 一
02DD123	文学文化論演習(3)	中島敦に関する批評を読む。特にポストコロニアル批評に留意する。 Seminar in Literary and Cultural Theory (3)	齋藤 一
02DD127	文学伝承論研究(2)	ビザンティン時代9-11世紀手写本伝承研究。 Studies in Literary Tradition(2)	秋山 学
02DD133	文学伝承論演習(3)	デカルト『省察』ラテン語原典講読。 Seminar in Literary Tradition (3)	秋山 学
02DD138	文学交流論研究(3)	文学交流に関わる英語研究論文を読む。 Studies in Literary Exchange (3)	吉原ゆかり
02DD144	文学交流論演習(4)	文学交流論に関わるリサーチと研究の実際を学ぶ。 Seminar in Literary Exchange (4)	吉原ゆかり
02DD153	比較文学演習(3)	明治10年代から日露戦争の頃までの文芸の変化について、西欧文学移入の問題を考える。 Seminar in Comparative Literature (3)	加藤 百合
02DD159	西洋古典学研究(4)	古典ギリシャ文学研究。アリストテレス『詩学』原典講読。 Studies in Classics (4)	秋山 学
02DD164	西洋古典学演習(4)	古典ラテン文学研究。キケロ修辞学書原典講読。 Seminar in Classics (4)	秋山 学
02DD169	総合文化研究(4)	翻訳研究を通じて文化について総合的に考察する。 Studies in Cultural Studies (4)	浜名 恵美
02DD174	総合文化演習(4)	文化に関わる対象やテーマに関して、参加者各自の研究成果を発表し、それについて議論する。 Seminar in Cultural Studies (4)	浜名 恵美

科目番号	授業科目	授業概要及び授業科目英訳	担当教員
(文学分野)			
02DD179	比較文化論研究(4)	比較文学・文化の手法を用いて、テキストを分析する。 Studies in Comparative Cultural Studies (4)	平石 典子
02DD184	比較文化論演習(4)	比較文学・文化の手法を用いて、外国語で小論を作成する。 Seminar in Comparative Cultural Studies (4)	平石 典子
02DD199	日本文献学研究(4)	日本の古典作品を研究する上で、基本的にわきまえておくべきこと、必要なことを学ぶ。 Studies in Japanese Philology (4)	秋山佳奈子
02DD204	和漢比較文学研究(4)	日本文学に多大の影響を与えた『白氏文集』の閑適詩を注解する。そのさい日本に伝存する旧鈔本と中国の刊本との異同に着目しつつ、彼此の文学観について考察を及ぼす。 Studies in Comparative Literature in Ancient China and Japan (4)	谷口 孝介
02DD209	日本古代文学研究(4)	『古今和歌集』の表現形成を探究する。『万葉集』歌との異同に配慮し、文化史上の画期に位置する遍昭の和歌を一首ずつ取りあげて、注釈的研究を試みる。そのさいに詩的言語の注釈行為についてのじゅうぶんな反省を行う。 Studies in Ancient Japanese Literature (4)	谷口 孝介
02DD224	日本中古文学演習(4)	『源氏物語』梗概書及び、『源氏物語』に関わる偽書を読む。注釈史の諸問題を意識し、享受者に、武士、連歌師が加わったことで、この作品の理解がどのように変わっていったかを具体的に考える。 Seminar in Pre-Medieval Japanese Literature (4)	秋山佳奈子
02DD229	日本中世文学研究(4)	『沙石集』を読む。仏教史に関わる説話を中心に取り上げて分析することで、『沙石集』成立時期における各宗派の問題等を意識しながら、無住の編纂意識を探る。 Studies in Medieval Japanese Literature (4)	近本 謙介
02DD234	日本中世文学演習(4)	研究対象や方法が多様化する中世文学研究の現状をふまえて、各自が新たな視点から問題を設定して、その内容について議論する。 Seminar in Medieval Japanese Literature (4)	近本 謙介
02DD239	日本近世文学研究(4)	近世の詩歌、紀行などにおいて歌枕「筑波山」がどのように表現されているかを調べることで、「筑波山」の詩的イメージ(本意)の近世期における形成と展開につき検討する。 Studies in Pre-Modern Japanese Literature (4)	清登 典子
02DD244	日本近世文学演習(4)	謡曲に基づく発句作品と挿画とによって構成される絵俳書『俳度曲』を版本で読み、発句および挿画に込められている趣向を読み解くことで、近世文芸の表現上の特色について理解する。 Seminar in Pre-Modern Japanese Literature (4)	清登 典子
02DD249	日本近代文学研究(4)	幸田露伴の作品を読む。研究動向を把握しつつ、作品の注釈を可能な限り行うことで、従来の見解が変わるかどうか検討する。 Studies in Modern Japanese Literature (4)	新保 邦寛
02DD254	日本近代文学演習(4)	各自、自身の研究テーマに従って作品を選び、研究発表を行う。但し、それが当該研究の進展に資するものである点を、明確に打ち出すこととする。 Seminar in Modern Japanese Literature (4)	新保 邦寛
02DD259	イギリス文学史研究(4)	シェイクスピア劇を読む。最新の研究動向を把握しつつ、新しい解釈の可能性を議論する。 Studies in History of English Literature (4)	加藤 行夫
02DD264	イギリス文学史演習(4)	初期近代の演劇事情を踏まえて、初期版本の読み方を学ぶ。 Seminar in History of English Literature (4)	加藤 行夫
02DD269	イギリス文学研究Ⅱ(4)	Christopher Marloweの <i>Hero and Leander</i> を読む。初期近代イングランドにおける神話の受容について考察する。 Studies in English Literature II (4)	佐野 隆弥
02DD274	イギリス文学演習Ⅱ(4)	George Chapmanの <i>Hero and Leander</i> を読む。2人の詩人の資質の相違と時代性について考察する。 Seminar in English Literature II (4)	佐野 隆弥

科目番号	授業科目	授業概要及び授業科目英訳	担当教員
02DD279	イギリス文学 特殊研究(4)	This course endeavors to provide graduate students with the critical tools they need to enhance their academic research. It will survey the major contemporary literary theories that emerged in the twentieth century and came to dominate cultural and literary criticism of the past decades. Special Studies in English Literature (4)	ロンベール、 ラファエル
02DD284	アメリカ文学史 研究(4)	<ポストモダンの文学と文化> ポストモダン文化についての理論を踏まえつつ、カート・ヴォネガット、トマス・ピンチョン、ジョン・バース、ドナルド・バーセルミらの作品を論じる。 Studies in History of American Literature (4)	宮本陽一郎
02DD289	アメリカ文学史 演習(4)	<文学とペダゴジー> PFF (将来の教員養成) プログラムの一環として、大学における文学教育の方法と理論を学ぶ。ニュークリティシズム、構造主義記号論、カルチュラル・スタディーズがアメリカの大学における文学教育方法にもたらした革新を概説し、シラバス作成、教案作成、レポート添削指導、オフィス・アワーなどの実習を行う。アメリカ文学以外を専攻する院生の参加をとくに歓迎する。 Seminar in History of American Literature (4)	宮本陽一郎
02DD294	アメリカ文学 研究(4)	<知識史のなかのデザイン> 南北戦争前のアメリカ散文を例にとり、とりわけ知識史の立場から<デザイン>の多様な意味とそれを形成・伝播・受容した<知識の枠組み>について論じる。 Studies in American Literature (4)	鷲津 浩子
02DD299	アメリカ文学 演習(4)	<デザインの知識史> 南北戦争前のアメリカ散文を仲立ちにして、<デザイン>という概念がどのように生まれ変わってきたかについて、知識史の文献を講読する。<知識>の成り立ちに興味のある学生向き。 Seminar in American Literature (4)	鷲津 浩子
02DD304	アメリカ文学 特殊研究(4)	<Contemporary Literary and Cultural Theories> This course will survey the major contemporary literary theories that emerged in the twentieth century and came to dominate cultural and literary criticism over the past several decades. Through classic texts from such fields as Marxism, deconstruction, postcolonial studies, and feminist theory, this course endeavors to provide graduate students with the critical tools they need to enhance their academic research. Special Studies in American Literature (4)	ロンベール、 ラファエル
02DD308	フランス文学史 研究(3)	王政復古期からベル・エポックの時代までの小説について考察する。 Studies in History of French Literature (3)	増尾 弘美
02DD314	フランス文学 研究 I (4)	フランス現代文学を中心にテキストを読解・分析する。 Studies in French Literature I (4)	小川美登里
02DD319	フランス文学 研究 II (4)	現代フランス文学作品を講読し、それに関する批評を検討しつつ考察する。 Studies in French Literature II (4)	増尾 弘美
02DD324	フランス文学 特殊研究(4)	フランス文学研究に不可欠な言語運用能力、批評能力、読解・分析能力を養うと同時に、時代的・文化的な文脈のなかで文学をどう捉えるかなどといった問題にも触れる。 Special Studies in French Literature (4)	小川美登里
02DD329	ドイツ文学研究 I (4)	20世紀ドイツにおける文学と音楽や映画など周辺芸術諸領域との関連を考察する。 Studies in German Literature I (4)	相澤 啓一
02DD334	ドイツ文学研究 II (4)	ドイツ文学のさまざまな詩や小説を題材を分析しつつ、レトリックを論ずる。 Studies in German Literature II (4)	ヘーゼル ハウス・ヘラト
02DD339	ドイツ文学演習 (4)	19世紀以降のドイツ・ナショナリズムをめぐる記憶と物語について考察する。 Seminar in German Literature (4)	相澤 啓一
02DD344	ドイツ文学特講 (4)	戦後ドイツにおける映像およびメディア論を扱う。 Special Studies in German Literature (4)	ヘーゼル ハウス・ヘラト
02DD349	ドイツ文化研究 I (4)	ドイツ語教授法を扱う。あわせてドイツ語の総合力を身につけるトレーニングを行う。 Studies in German Culture I (4)	相澤 啓一 ヘーゼル ハウス・ヘラト

科目番号	授業科目	授業概要及び授業科目英訳	担当教員
(文学分野)			
02DD359	中国文学史研究(4)	晩唐の詩を読む。雨に散る花、沈む夕陽、燃え尽きた灰など、消滅するもののイメージの分析を通して、晩唐における唯美主義の特色を探る。併せて、唐詩の鑑賞方法についても学ぶ。 Studies in History of Chinese Literature (4)	松本 肇
02DD364	中国文学史演習(4)	『詩人玉屑』『漁隱叢話』『歴代詩話』などから、中国の詩学認識に関する文章を取り上げて読む。とくに、典故、含蓄、余韻、剽窃、神似についての議論を中心に検討する。 Seminar in History of Chinese Literature (4)	松本 肇
02DD369	中国文学研究(4)	博士論文作成のための指導を行う。授業に参加する院生は、自らが博士論文で取り上げようとしている作品・人物などについて報告を行うばかりでなく、他の参加者の発表に対しても、有意義な発言をすることが求められる。 Studies in Chinese Literature (4)	小松 建男
02DD374	中国文学演習(4)	『文選集注』巻六十二を読む。作品の解釈をめぐる考察に主眼をおき、諸本と比較して集注本の特質を見極める。 Seminar in Chinese Literature (4)	稀代 麻也子
02DD383	中国文学批評演習(3)	『剪灯新話』を読む。作者瞿佑が、どのようにして、六朝志怪小説とは異なる怪を語る作品を作り上げているのかということについて、その文章表現上の特色から検討する。 Seminar in Chinese Literatry Criticism(3)	小松 建男
(言語学分野)			
02DD504	一般言語学研究(4)	一般言語学に関する諸問題について、発表形式で探究する。 Studies in General Linguistics (4)	池田 潤
02DD509	一般言語学演習(4)	ソ連時代及びソ連崩壊後の中央アジア諸国におけるロシア語と基幹民族語の地位、機能、相互作用、言語教育などの質的变化について、国家言語政策の観点から検討する。 Seminar in General Linguistics (4)	白山 利信
02DD519	文献言語学研究(4)	古代オリエントの文献(楔形文字資料、ヘブライ語聖書など)を例として、文献に立脚する言語研究の諸問題を論じる。 Studies in Philological Linguistics (4)	池田 潤
02DD524	一般言語学特講A(4)	現代ロシア語の諸相を言語形式と機能という観点から洞察する作業を通して、ロシア語の言語的特徴を深く理解していく足掛かりをつくる。また同時に一般言語学的な問題意識を高める一つの契機とする。 Special Studies in General Linguistics A (4)	白山 利信
02DD529	一般言語学特講B(4)	現代韓国語学を概論的に考察する。音韻、形態構造、語彙、文法、表現、統辞、文章・論理構造、談話理解、言語コミュニケーションなど、韓国語の個別性を幅広く考察して、一般言語としての韓国語を理解する。更に、その考察に基づいた日本語と対照を通して、言語の個別性と一般性についての理解を深める。 Special Studies in General Linguistics B (4)	金 仁和
02DD534	中国語文法研究(4)	明清白話を資料に用い、歴史語法研究の手法を採用しながら、旧白話がどのような過程を経て現代漢語へと発展することに至ったかについて論じる。その際、南北間の文化と言語の差異に注目しつつ、実証的な手法で考察を加えることにより、両者間に存在する文化・言語の交流動態に目を向ける。 Studies in Chinese Grammar (4)	伊原 大策
02DD538	中国語史料研究(3)	現代中国語の形成を考えるうえで様々な問題が観察できる『京話日報』『新青年』という清末民末の史料を中心に、あわせて周辺資料も並用し、中国語の語彙法を通時的観点から、日中語彙交流の視点から考究する。 Studies in Chinese Materials (3)	大塚 秀明
02DD555	応用言語学基礎論	応用言語学において基盤となるものの見方や考え方などを、講義や議論を通して深めていく。 Foundations of Applied Linguistics	砂川有里子 他応用言語学 分野教員全員
02DD564	応用言語学研究(4)	文字学 (Writing systems) に関する研究書等を取りあげ、文字学の基本概念を押さえた上で、いくつかの文字体系の特徴とその類型論的位置づけを考える。特に、日本語の文字体系の性格・位置づけについて考えながら、先行研究で言われてきたことに対する検討を行う。 Studies in Applied Linguistics (4)	カイザー・ シュテファン

科目番号	授業科目	授業概要及び授業科目英訳	担当教員
(言語学分野)			
02DD569	応用言語学演習(4)	日本語母語話者の談話理解と談話産出をつかさどる文法的な要因を考察し、外国人に対する日本語教育を行う上での基礎理論について議論する。 Seminar in Applied Linguistics (4)	砂川有里子
02DD574	応用言語学論文演習(4)	This course will focus on the cross-linguistic analysis of idioms, collocations, and other formulaic sequences. We will discuss a variety of research articles in both English and Japanese and explore patterns in the function and meaning of formulaic sequences across languages. Students will also be required to design and carry out a joint research project. Readings in Applied Linguistics (4)	石田ブリシラ
02DD579	応用言語学特講(4)	This is a class on experimental psycholinguistics. For a detailed description and requirements, see: http://www.lingua.tsukuba.ac.jp/~etm/ooyoo Special Studies in Applied Linguistics (4)	宮本エジソン正
02DD584	日本語教育学研究(4)	日本語教育学及び言語生態学、持続可能性日本語教育に関して、多様な研究の成果を理論的・実践的に把握する。 Studies in Japanese Language Education (4)	岡崎 敏雄
02DD589	日本語教育学演習(4)	談話の展開に関わる諸事象について分析を行う。 Seminar in Japanese Language Education (4)	一二三朋子
02DD594	日本語構造論研究(4)	コーパスを利用した現代日本語文法の分析を行う。コーパスについての理解を深め、それに適した分析法について考察しながら、現代日本語の複合語等の分析、記 Studies in Structure of Japanese Language (4)	杉本 武
02DD604	日本語構造論演習(4)	現代日本語文法の諸現象について、受講者の発表とそれに対する討論を通し、考察する。ここでの考察は、他言語との比較対照もできる限り交えながら、日本語教育等への応用を視野に入れて進める。今年度はモダリティに関わる現象を中心に扱う。 Seminar in Structure of Japanese Language (4)	沼田 善子
02DD609	対照言語学研究(4)	語彙・文法だけでなく、コミュニケーションや音声言語にも着目し、言語対照研究の新たな領域の開拓を目標とする。 Studies in Contrastive Linguistics (4)	澤田 浩子
02DD614	対照言語学演習(4)	日本語を中心に言語間の比較・対照を行いながら、人間言語の文法の個性と普遍性について記述的及び理論的に考察を行う。 Seminar in Contrastive Linguistics (4)	竹沢 幸一
03DD619	日本語音韻研究(4)	プロソディ現象とその理論的分析のあり方をめぐって、国内外の学位論文を批判的に講読しながら考察する。 Studies in Japanese Phonology (4)	那須 昭夫
02DD624	日本語文法研究(4)	現代日本語の種々の文法現象について、具体的な事例を元に考察を加える。授業は、参加者の研究発表を中心に進める。 Studies in Japanese Grammar (4)	矢澤 真人
02DD629	日本語史研究(4)	日本語の歴史的研究における基本的問題として、文献資料とそこから得られる言語学的知見との関係について考える。具体的には、中世日本語資料としての抄物(ショウモノ)資料の中から、『三体詩抄』『人天眼目抄』の2種をとりあげ、その言語資料としての特質とそこに見られる中世日本語の姿について種々の角度から考察する。 Studies in History of Japanese (4)	坪井 美樹
02DD634	日本語史料研究(4)	実際の資料をひもときながら、日本語史の問題、語彙・語法を中心に考える。1730年刊の版本狂言記(狂言記拾遺)を他の狂言台本と比較し、実際の舞台のビデオも使いながら出自や資料性について考える。 Studies in Japanese Materials (4)	大倉 浩
02DD639	現代日本語研究(4)	現代日本語の主として意味論・語用論的テーマについて、受講者の興味も勘案しつつトピックを選び検討する。古典日本語等の比較も可能な限り行う。導入としてはダイクシス関連の先行研究を読む。 Studies in Modern Japanese (4)	橋本 修

科目番号	授業科目	授業概要及び授業科目英訳	担当教員
(言語学分野)			
02DD644	日本語学演習(4)	日本語研究の方法と実践をテーマとする演習。受講者の研究発表とそれについての討論を中心に進める。 Seminar in Japanese Linguistics (4)	大倉・坪井・ 矢澤・橋本・ 那須
02DD649	認知意味論(4)	言語の意味は人間の基本的認知能力に根ざすとする認知言語学的観点から、英語と日本語の文レベル・談話レベルについて考える。 Studies in Cognitive Semantics (4)	和田 尚明 廣瀬 幸生
02DD654	生成統語論(4)	生成統語論の枠組みにおいて、主に英語と日本語の文法現象がどのように分析され、どのように説明されてきたかを詳しく観察するとともに、生成文法の今後の発展の可能性について検討する。 Studies in Generative Syntax (4)	加賀 信広 島田 雅晴
02DD664	生成音韻論(4)	英語の共時的及び通時的音韻論現象の考察を通じて最適性理論の長所と問題点(あるいは限界)を明らかにする。 Studies in Generative Phonology (4)	山田 宣夫
02DD669	英語意味論演習(4)	認知言語学・語用論研究・機能論研究など、現代英語をめぐる様々なアプローチの研究動向を探る。最新の言語学専門誌・論文集から選んだ論文をもとにした発表と討論を行なう。今年度は語用論研究の論文を中心に行なう。 Seminar in English Semantics (4)	廣瀬 幸生 和田 尚明
02DD674	英語統語論演習(4)	生成文法・統語論研究・形態論研究など、現代英語をめぐる様々なアプローチの研究動向を探る。最新の言語学専門誌・論文集から選んだ論文をもとにした発表と討論を行なう。今年度は統語論研究の論文を中心に行なう。 Seminar in English Syntax (4)	島田 雅晴 加賀 信広
02DD684	フランス語学 研究(4)	フランス語の構造と機能に関する文献を講読しながら、フランス語のとりくむ問題を明確にする。 Studies in French Linguistics (4)	青木 三郎
02DD689	フランス語学 演習(4)	フランス語学の取り組むべき問題をテーマ化し、文献の批判的検討、データ観察を行う。 Seminar in French Linguistics (4)	青木 三郎
02DD693	フランス語意味 論(3)	フランス語意味論の個別の問題に関する論文を輪読し、それをもとにして議論をする。 Studies in French Grammar (3)	渡邊 淳也
02DD698	フランス語文法 論(3)	フランス語文法論の個別の問題に関する論文を輪読し、それをもとにして議論をする。 Studies in French Semantics (3)	渡邊 淳也
02DD724	ドイツ語意味論 (4)	対照言語学的観点からドイツ語と日本語の語彙をさまざまな角度から比較分析し、共通点及び相違点を検討する。 Studies in German Semantics (4)	伊藤 眞
02DD729	ドイツ語文法論 (4)	現代ドイツ語におけるさまざまな構文を、おもに英語と比較対照しながら既存の分析の妥当性を検証する。 Studies in German Grammar (4)	大矢 俊明
02DD734	ドイツ語史研究 (4)	ドイツ語の歴史の変遷を様々なレベルにおいて精査し、現代ドイツ語までの発展を研究する。 Studies in History of German (4)	伊藤 眞